

開催概要

- 実施日 令和5年9月4日（月）14：00～16：00
- 開催方法 YouTubeによるライブ配信
- 対象 全国都道府県・市町村教育委員会関係者、教員養成に携わる国公私立大学関係者等

次第

1. 開会挨拶
2. 文部科学省行政説明及び教育人材総合支援ポータルサイトリニューアルご紹介
3. 各自治体等の取組事例等発表
 - (1) 東京都 「TOKYO教育Festa！」について
 - (2) 四天王寺大学 教員の魅力アッププロジェクト「大阪の先生になろう！」について
 - (3) 徳島県 「徳島で教員になろう！フォーラム」について
 - (4) 宮崎県・宮崎大学 「ひなた教師ドリームカフェ」「ひなた教師セミナー」について
 - (5) 埼玉県 現職以外の教員免許保持者に対するセミナーについて
 - (6) 教職員支援機構 基礎的研修シリーズ等について
4. 事例発表者による座談会
5. 閉会挨拶

視聴回数等

YouTube視聴回数 ※令和5年9月25日 時点
計 2,341回 （内訳：一般公開：1,439回 ライブ配信：902回）



開催模様



参加者からの御意見

●良かった点

- ・他の自治体の取組（広報活動や、中高生向けのセミナー等）や、大学関係者との連携など、今後の取組の参考になった。
- ・発表団体も、都心部や地方の自治体など、全国の多様な地域における多様な取組（好事例）の情報を知ることができた。
- ・座談会において各団体の狙いや思いを深堀していた点がよかった。
- ・教師人材確保への取組に関する情報が新鮮であった。
- ・取組を全国にPRできた。
- ・全国同時配信だったため、先進事例等をスピーディーにヨコに展開できた。
- ・1機関ごとの発表時間が適度であったため最後まで集中できた。
- ・オンライン開催にしたことで、アクセス（参加）しやすかった

●課題点

- ・開催の広報周知を拡大した方がよい。
- ・発表は自治体と大学に加えて、学生や現役教師の声も含めると良い。
- ・イベントや取組を実施する際の、必要な点（人・物・予算・時間）や大切な点（ポイント）、苦労した点等の具体的な内容をもっと知りたい。
- ・同じような取組を行っている自治体との情報交換や協議を行うことができれば、より課題共有やその後の取組につながっていくのではないかと。
- ・TeamsやZoomのようにチャット機能を持たせ、質疑応答の時間を設け、視聴されている方も質問を受け付けられるようにすると良いのではないかと。